

←協会ロゴ兼エンブレム

16年7月制定。協会員・加藤隆久氏(運営理事)の秀作。「ボール・ラケット・汗」がモチーフ。中央にボール、紡錘形はラケットと汗。「ボールを追って流そう 爽やかな汗」を訴える。「1973」は協会創立年。45年の歴史。



天才一気六段
藤井聡太君。15歳6か月で棋戦優勝し六段に。敗れた羽生三冠は冷静沈着な指し回しを絶賛。【8面に詳報】

会員証同封

18年度会費を納入された方に会員証を同封しました(手渡し済み分は除く)。新規加入の方には「協会規則」も。会費納入を確認次第、順次、会報(隔月発行)に会員証を同封します。

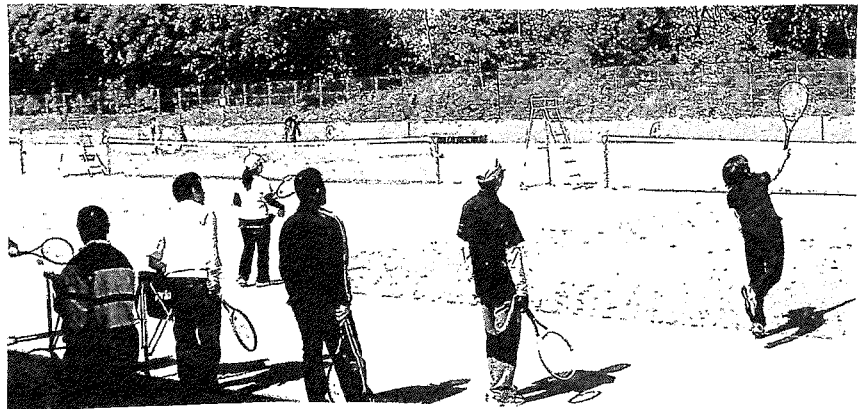
春の教室 球音満開



協会活動スタート——「春季テニス教室」の受講者とコーチ陣 さあ練習!

日曜3回 8人みっちり基礎磨く
協会活動18年の実質スタートとなる「春季教室」。3月4日、11日、18日の日曜3回、市民公園Aで午前9時から各4時間の講習。受講者8人。2個面を使い、ストローク、ボレー、サーブなど、みっちり基本技を磨き、最終日は実戦ダブルゲームで練習の成果を試していた。

「精度・威力」向上へ汗
男子5人、女子3人。ストローク、ボレー練習から開始。楽しく、厳しく。ターゲットを置いてフォアの決め球、ストロークラリーなど。確実性と球威のアップをめざす。
左右のストロークとボレー。コースの打ち分けなど基本技の反復・組み合わせに汗を流した。個人別課題にも対応。息子さんと参加したMさんはバックハンド



最終日、サーブ練習に励む受講者(3月18日・市民公園Aコートで)

スライスを習得したいと熱心。シングル志向の高校生S君はアプローチボレー、スマッシュのブレイブトレーニングも。最終日は左右ボレー、ストロークラリーからサーブの練習。ダブルス想定のリターンからのラリー。終盤は実戦ダブルス。随所にフライングショットやナイスカバーを見せた。計12時間、お疲れさま。コーチ役の役員さん、ご苦労さま。

祝五輪金4



高木 菜那
スケート新種目マススタート初代女王。快挙「金2つ」。



女子パシュート
右から高木美帆・高木菜那・佐藤綾乃・菊池彩花。美帆はメダル3つ揃え。3月・世界総合V。



小平 奈緒
女子500五輪新。爽やかフェアプレーも金メダル級。



羽生 結弦
フィギュア・男子単2連覇。「右足、よく耐えた。ありがとう」

協会出したぞ新記録

日本赤十字社 瀬戸支部



「圭のタスキ」に誓う スタート前、「出すぞ協会新」——圭のタスキに力走を誓う(左から)1区・加藤、2区・田中、監督兼補欠・近藤、3区・中垣、4区・大脇の協会チーム

一気 53分57秒

協会は昨年12月の瀬戸駅伝(ヘルテイ発着)に6度目の出場。加藤隆久、田中整(ひとし)、中垣孝行、大脇敬治の4選手が死力のタスキリレーで53分57秒の協会新記録を樹立。総会での約束を果たした。協会走路員の方々、ご苦労さまでした。

昨日(10日)快晴無風。男子2部(4人)で13.4km出場の1チーム。協会はゼッケン203。胸に協会ロゴ。加藤田中、中垣、大脇の走順。目標は14分18秒14.115.3

瀬戸駅伝 快足4人が会心のリレー

の中継地点に向かった。★上りを激走30秒貯金10時11分スタートの号砲1番飛び出す。番位置から加藤が飛び出す。目標13分台上リ続きの難コースを快

<4人の区間記録と順位>

| 区間(距離) | 走者 | 区間記録 | 区順 | 着順 |
|-----------|---------|--------|-----|----|
| 1区(3.4km) | 加藤隆久 | 13分29秒 | 21 | 21 |
| 2区(1.8km) | 田中整 | 7分22秒 | 19 | 18 |
| 3区(4.6km) | 中垣孝行 | 18分31秒 | 25 | 20 |
| 4区(3.6km) | 大脇敬治 | 14分35秒 | 26 | 20 |
| 計13.4km | (61チーム) | 53分57秒 | 20着 | |

※前年の55分09秒から狙い通りの53分台。現状最速メンバーでしょう。この4人なら52分台までは出ます。次回走者募ってますよ。(監督・近藤)

◆1区・加藤「順位はよくなかった(マラソン)大迫の新記録が出た。自分も頑張った。2区・田中「マラソンは良かった。白セッケンを少しは抜きました。最後、目もかすんで中垣君を探すと、苦労した。室内試走は7分40秒。縮まりましたね。こんなに全

走り終えて一言
力出した感じが久しぶりで爽快。ミッシェン選手！
4区・大脇「目標約30秒遅れ。加藤君の財金を食べちゃった。総会の4条件(1)完走、瀬戸信ニス部に優勝、協会新記録、タスキに勝つ。誰かに譲りたのですが、」

あと50m...ゴール前・国府商店の角を力走するアンカー・大脇

正月の箱根駅伝は青山学院大が10区中4つの区間賞で史上6校目の総合4連覇。往路、東洋大が1区からトップを譲らず2つの区間賞で

4年ぶり6度目のV。青学は36秒、3位。早稲田1分56秒差。V候補の一角。東海大は9位、神奈川大は山登りで失速し15位に沈んだ。強風の復讐。青学は山下り専門の小野田(豊川高卒3年)が早くも逆転、52秒の大差をつけた。7、8区と3連続区間賞で差を広げた。走。アンカーが悠々ゴール。順天駒澤・神大シード。逃す。東洋は4分53秒差で3年連続2位。粘った早稲田が3位。往路不振の日本、東海が4位。5位に振る。以下、法政・城西・拓大・帝京・中央学院の10校がシード権獲得。順天、駒澤、神大は逃した。真央「ホノルル」完走。フィギアの元女王、浅田真央(27歳)が昨年12月のホルン・マラソンに初挑戦。4時間34分13秒で見事完走。

愛知駅伝連続区間賞
瀬戸にもいた二刀流の超中学生女子。「駅伝とバスケの水無瀬中3年。阪井空さん。12月・愛知市町村駅伝1区(中学女子)、2年連続区間賞で瀬戸7位の好成績に貢献した。小柄150cmながらバスケ部で活躍。3000kg以上3分35秒は全国屈指。高

「テニスは足ニス」走り込みが大切
実業団トヨタ自3位
元日の実業団「ニエイヤ」駅伝、15年覇者のトヨタ自動車は3位。旭化成が2年連続23度目V。2位ホンダ。



全国女子駅伝(1月・京都)、愛知1区3位から猛追。アスカ1勝。3人抜いた。入賞の8位。兵庫優勝。男子1月。広島は18位。埼玉がアンカー。設楽悠太の逆転。2度目V。全国高校駅伝(12月・京都)は4年連続出場。男子豊川が15位。女子初出場。光ヶ丘(岡崎)は1位と健闘したが、ともに8位入賞はならず。

2018年度 大会・行事 全日程

★第20回 レディース教室
4月4日(水)~5月23日(水)の水曜8回。市民公園Aで各午前9時~11時の2時間。瀬戸市在住または在勤または協会の女性。先着20人募集。参加費=1人5,000円(保険料含む)。受付=3月15日~28日まで。体育館窓口。予備日=5月30日、6月6日。3月15日付け広報掲載。

★春季大会
4月22日(日)市民公園A・Bで午前8時30分~午後5時(午前7時からコート使用可)。開始時刻=男子8時半、女子・壮年9時半。市内在住・在勤または協会員。複。男子1部・2部・壮年(50歳以上)、女子1部・2部・壮年(50歳以上)。募集は先着計120組。参加費=1組2,000円(協会員無料)。学生不可。受付=3月15日~4月4日。予備日=5月6日(日)。4月15日付け広報掲載。

★クラブ・職場対抗団体戦
団体戦。男子は複2・単1(最少5人)、女子は複2(最少4人)。5月13日(日)市民公園A・Bで午前9時~午後5時(午前7時からコート使用可)。市内在住・在勤または協会員。男子先着16チーム、女子先着12チーム募集。女子は1勝1敗の場合、パートナーを代えて7ポイント先取のタイブレークで決着。参加費=男子1チーム3,000円、女子1チーム2,000円(協会員も有料)。コンソレ上位4チームにも賞品授与。受付=4月4日~5月9日。予備日=5月20日(日)。4月1日付け広報掲載。

★第69回 市民大会テニス
5月27日(日)市民公園A・B、瀬戸信金コート(南ヶ丘町)で午前9時~午後5時(午前7時から使用可)。瀬戸市内在住または在勤者に限る。協会員でも市外者は出場できない。出場枠なし。一般男子単、シニア単(男子60歳以上・女子50歳以上の統合戦)、一般男子複、一般女子複、一般混合複、高松 男女複。参加無料。受付=4月18日~5月9日。予備日=6月3日(日)。4月15日付け広報掲載。

★指導者講習会
6月2日(土)、6月9日(土)の2回。市民公園Aで各午後5時~7時。7時~9時は自由練習。協会のテニス教室講師らが対象だが、一般協会員の参加大歓迎。無料。受付なし(当日現地集合)。予備日=6月16日(土)。

★第24回 ミックスダブルス大会
6月24日(日)市民公園A・Bで午前9時~午後5時(午前7時から使用可)。瀬戸市内在住・在勤または協会員のミックスダブルス。先着64組募集。参加費=1組2,000円(協会員は無料)。受付=5月16日~6月6日。予備日=7月1日(日)。5月15日付け広報掲載。

★第29回 瀬戸市シングルス選手権
9月2日(日)市民公園A・Bで午前9時~午後5時(午前7時から使用可)。市内在住または在勤者または協会員。シングルスのみ。男子先着64人、女子先着32人募集。参加費=1人1,000円(協会員も有料)。受付=8月1日~15日。予備日=9月9日(日)。8月1日付け広報掲載。

★第13回 100歳ダブルス大会
9月8日(土)、市民公園A・Bで午前9時~午後5時(午前7時から使用可)。市内在住または在勤者または協会員。女子複計80歳、混合複計90歳、男子複計100歳以上(今年末年齢)のダブルス。統合戦。参加費=1組2,000円(協会員無料)。特別ルール「高齢勝ち」あり。受付=8月1日~22日。予備日=9月22日(土)。8月1日付け広報掲載。

★第28回 瀬戸地方高校新人戦
7月27日(金)・28日(土)、市民公園A・Bで午前7時~午後5時。瀬戸市近郊の高校生。男女単・複。参加費=1人800円。予備日=7月30日(月)。学校関係者に案内。

★ナイターテニス教室
8月4日、11日、18日、25日の土曜4回。市民公園Aで午後6時~午後9時。市内在住または在勤者または協会員。先着60人募集。参加費=1人4,500円。受付=7月4日~8月1日。予備日=9月1日(土)、9月8日(土)。7月1日付け広報掲載。



ダニエルがジョコ倒す
マスターズ「パリ」2回戦、ダニエル・太郎がジョコビッチを7-6、4-6、6-1で破る金星。勢いのある予選上がり、肘故障上りの差?

★瀬戸協会-旭連盟 対抗戦
8月19日(日)、尾張旭・晴丘で午前9時~午後5時。団体戦。男複、女複、混複の通算成績を争う。昨年大敗。今年は「倍返し」を狙う。長久手も参加し3市対抗か。瀬戸協会員で出場希望者は稲垣会長へ申請。当日現地集合。昼食付き。予備日=9月23日(日)。

★第29回 瀬戸市シングルス選手権
9月2日(日)市民公園A・Bで午前9時~午後5時(午前7時から使用可)。市内在住または在勤者または協会員。シングルスのみ。男子先着64人、女子先着32人募集。参加費=1人1,000円(協会員も有料)。受付=8月1日~15日。予備日=9月9日(日)。8月1日付け広報掲載。

★第13回 100歳ダブルス大会
9月8日(土)、市民公園A・Bで午前9時~午後5時(午前7時から使用可)。市内在住または在勤者または協会員。女子複計80歳、混合複計90歳、男子複計100歳以上(今年末年齢)のダブルス。統合戦。参加費=1組2,000円(協会員無料)。特別ルール「高齢勝ち」あり。受付=8月1日~22日。予備日=9月22日(土)。8月1日付け広報掲載。

★第12回 レディースチャレンジ大会
10月3日(水)、市民公園Aで午前9時~午後1時。レディーズ・ピギナー大会を改称。市内在住または在勤または協会の女性。ダブルス。初級~中級向け。上級者はご遠慮願います。先着32組募集。参加費=1組2,000円(協会員は無料)。受付=9月3日~19日。予備日=10月10日(水)。9月1日付け広報掲載。

★秋季大会
10月7日(日)、市民公園A・Bで午前8時30分~午後5時(午前7時から使用可)。開始=男子8時半、女子・壮年9時半。市内在住・在勤または協会員。男子1部・2部・壮年(50歳以上)、女子1部・2部・壮年(50歳以上)の複。先着計120組募集。参加費=1組2,000円(協会員は無料)。学生は出場不可。受付=9月3日~19日。予備日=10月14日(日)。9月1日付け広報掲載。

★第8回 高校学年別大会
10月27日(土)、11月3日(土)、市民公園A・Bで午前7時~午後5時。瀬戸近郊の高校生。男女別、1、2年生別単・複。参加費=1人800円。学校関係者に案内。予備日=11月10日(土)。

★壮年・レディース大会
11月25日(日)、市民公園A・Bで午前9時~午後5時(午前7時から使用可)。市内在住・在勤者または協会員。男子45歳以上、女子40歳以上の男女別ダブルス。各先着32組募集。参加費=1組2,000円(協会員無料)。受付=10月15日~11月7日。予備日=12月16日(日)。10月15日付け広報掲載。

★協会創立記念大会&総会
12月2日(日)、市民公園Aで午前9時~午後5時。正午~午後1時は体育館会議室で総会。往復はがきで通知。返信を。予備日なし。雨天時は総会のみ行ないます。

★協会理事会&理事親睦大会
19年2月10日(日)、理事会は体育館会議室で午前11時~午後1時。のち理事親睦大会は午後1時~午後5時、市民公園Aで。往復はがきで通知。返信を。予備日なし。雨天時は理事会のみ行ないます。

★19年 春季テニス教室
19年3月3、10、17日の日曜3回。市民公園Aで午前9時~午後1時。市内在住・在勤または協会員。先着60人募集。初級・中級・上級の3クラスで講習。参加費=1人4,500円。受付=2月1日~27日。予備日=3月24日(日)。2月1日付け広報掲載。

★34回 瀬戸地方高校生大会
19年3月21日(木)、22日(金)の2日間、市民公園A・Bで午前7時~午後5時。瀬戸市近郊の高校チームの団体戦。男女別単2・複1(最少4人)。参加費=1チーム4,000円。学校関係者に案内。予備日=3月23日(土)。

会費納入口座 ◆ゆうちょ銀行 店名=二〇八 店番=208 ◆瀬戸信用金庫 店名=共栄支店 店番=008
普通預金口座=1411190 瀬戸市テニス協会 | 普通預金口座=0269862 瀬戸市硬式テニス協会

[2018年度役員]

- 会長=稲垣 将樹
 副会長=八百山 浩幸
 鈴木 愛高
 会 計=石川 均
 橋本 明子
 吉田 伸子
 運営部長=磯村 和信
 運営理事=小川 尋美
 加藤 隆久
 加茂 冷子
 川西 育子
 柴山 千沙子
 高木 淳子
 高木 正則
 高島 基裕
 田中 秀樹
 長江 茂幸
 樋口 剛央
 町田 ひさ子
 森川 繁一
 古賀 昭一
 (新任)
 高校部会 部長=加藤 徳太郎
 業務部長=鈴木 愛高(兼)
 副部長=加藤 徳太郎
 (兼)
 業務理事=近藤 峰夫
 四俣 孝子
 三浦 正光
 体協理事=稲垣 将樹(兼)
 樋口 剛央(兼)
 相談役=久田 隆彦
 今泉 一
 高木 順
 会計監査=久米 孝幸
 退任=藤田 隆博
 早坂眞弓(退会)
 春田巳恵(退会)

行事・役員・予算を決定



理事会 熱い討議

18年度方針、役員、年間行事日程や予算を活発に討議した理事会。大会出場料値上げ、春季・秋季大会の開始時刻繰り上げ、旭對抗戦への長久手参加などを決めた。正面の役員席、右から、会計・石川、副会長・八百山、同・鈴木、会長・稲垣、運営部長・磯村、議長・加藤の6氏(2月11日・体育館で)



新任理事に古賀氏

女性2理事退会。男子・藤田理事離任。新任理事に古賀昭一氏。今季理事会は30人構成。「こがしようち」瀬戸市北山町在住。59歳。キャロット所属。右腕の強サババ。稲垣会長との間で「壮年レディーズ07年・08年・10年の3度優勝」。

会長経験相談役は会費免除だが...



会長経験者は、慣例として相談役に就任し、「知恵袋」として協会運営に尽力願っている。会長離任後は会費を免除される内規だが、2代目会



長・久田、5代目会長・高木の両相談役は本人意思により引き続き会費を納入。4代目会長・今泉相談役は長野県転出で協会活動は実質不能。

<18年度理事会 主な決定事項>

- ★春季大会と秋季大会の開始を男女とも30分早める
- ★大会参加費を複1組2,000円とする(協会員は無料)
- ★賞状は原則廃止(市民大会、高校生大会は除く)
- ★副会長以下、18年度の役員を選任(=左表)
- ★年間9大会・3教室など行事と日程(=3面に一覧)
- ★各大会のドロー担当者とドロー会議日時(=別表)
- ★瀬戸・旭對抗戦に長久手市も参加(予定)
- ★協会練習会の日程と当番理事(4月~6月=別表)
- ★収支総額243万円余の予算案を承認
- ★年会費据え置き。瀬戸市内者の入会金免除は継続

収支243万円余の予算

会計からの予算案を討議、承認した。収支243万円規模。会員250人を想定。主な収入は会費75万円、大会出場料100万円(別会計の寄与は含まない)、本高力

協会は2月11日(日)午前11時から体育館で理事会を開催。議題は①18年度活動方針②新年度役員選任③大会など行事日程④テニスコ教室について⑤その他。稲垣新会長をはじめ役員・理事26人(委任を含む)が出席。議長に加藤徳太郎氏を選出し、過半数での成立を確認。まず稲垣会長が新年度の活動方針を提起して審議入りした。

春季・秋季120組に対応 開始時刻30分繰り上げ
 稲垣会長は「方針は昨年度をほぼ踏襲。しつかり運営し、皆さん楽しんでもらえる活動をめざし、円滑な運営を図ること。述べ、運営面でいくつかの提起を行なった。三役会議での検討を経た運営面の新提案について討議。次のように決定した。
 ①春季大会と秋季大会は募集枠を120組に拡大する。これに応じ、両大会の開始を30分繰り上げる。男子11時30分、女子と壮年11時30分とする。
 ②大会上位者の賞状は原則廃止し、運営の負担軽減を図る。但し、市民大会と高校3大会(高校生大会、新人戦、学年別代13万円、総会費12万円、理事会費7万円、会報費25万円、体協分担金6万2千円など計208万円)余。予備費は45万6千円。健全な財政が維持できる見通し。大会出場料2000円への値上げは①「初戦は必ずサーブボールの徹底やインプレ完全実施のためのボール代②3位決定戦の敗者(4位)への賞品代に当てる。協会員無料は変更なし。
 ③年会費3000円は据え置き。瀬戸市内在住・在勤者の入会金免除は継続する。なお、会計年は1月1日~12月31日。

「東」代替II市が南ヶ丘 瀬戸信コート借りる

協会は、5月13日に廃止となる東コートの代替施設を市に要望していたが、市は南ヶ丘町の瀬戸信金総合グラウンドのオムニコート4面を貸借契約し、利用者の希望に添える。当面、18年度未だの契約で試行。

旭・晴丘「土・日とれない」と苦情

昨秋オムニ化した旭の晴丘コートは、「特定の団体が先約している。特に土日の予約が取れない」と市民不満」とC紙報道

高木氏慰労&活発化へ乾杯!



高木・前会長慰労と更なる活性化を話し合い、にぎやかに酒宴

新体制で 出場料値上げ/賞状廃止

4月~6月の練習日

(市民公園Aでナイター・10月まで)

| | |
|----------------|-----|
| 4月4日(水)19時~21時 | 3個面 |
| 7日(土)17時~21時 | 3個面 |
| 11日(水)19時~21時 | 3個面 |
| 18日(水)19時~21時 | 3個面 |
| 5月5日(土)17時~21時 | 3個面 |
| 9日(水)19時~21時 | 3個面 |
| 16日(水)19時~21時 | 3個面 |
| 23日(水)19時~21時 | 3個面 |
| 6月6日(水)19時~21時 | 3個面 |
| 13日(水)19時~21時 | 3個面 |
| 20日(水)19時~21時 | 3個面 |
| 27日(水)19時~21時 | 3個面 |

〔練習会当番理事〕
 4月=◎近藤峰夫、石川 均、吉田伸子
 5月=◎磯村和信、鈴木愛高、町田ひさ子
 6月=◎近藤峰夫、森川 繁、田中 整
 7月=◎樋口剛央、久米孝幸、四俣孝子
 8月=◎近藤峰夫、加藤隆久、高木淳子
 9月=◎高木正則、八百山浩幸、加茂冷子
 10月=◎近藤峰夫、長江茂幸、柴山千沙子
 練習会許可証は近藤がまとめて管理しています。 (◎は主責任者)

審判講習会=6月17日(日)

デジタル塔横の瀬戸信金総合グラウンド(南ヶ丘町)で午前9時~午後1時ルール&マナー解説、正しいセルフジャッジ、試合中のトラブルとその対処法など講習の後、練習会。
 昨年からの新企画。昨年は北コート2回とも参加10人程度。講習後は自由練習。今年は会場変更しオムニ。多数参加を。2回目は10月8日(月・体育の日)を予定。

<大会ドロー担当者と会議日時>

| | |
|----------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------|
| ドロー会議は、原則として当該大会開催日の前々週の土曜・午後5時30分から体育館で。複数立会人のもと、専用のパソコンソフトによる無作為抽選。公開です。 | |
| 〔大会〕 | 〔担当者とドロー会議日時〕 |
| 春季大会 | 稲垣将樹、磯村和信、樋口剛央 4月14日(土) 午後5時30分~ |
| クラブ・職場団体戦 | 稲垣将樹、磯村和信、田中 整 大会当日 |
| 市民大会 | 稲垣将樹、磯村和信、加藤徳太郎 5月19日(土) |
| ミックスダブルス大会 | 稲垣将樹、磯村和信、森川 繁 6月16日(土) |
| 瀬戸市選手権 | 稲垣将樹、磯村和信、加藤隆久 8月25日(土) |
| 100歳ダブルス大会 | 稲垣将樹、磯村和信、高木正則 大会当日 |
| レディースチャレンジ | 近藤峰夫、町田ひさ子 大会当日 |
| 秋季大会 | 稲垣将樹、磯村和信、高木正則 9月29日(土) |
| 壮年・レディース大会 | 稲垣将樹、磯村和信、樋口剛央 11月17日(土) |

フェデラー全豪V2

チリッチに辛勝 4大大会20勝目



即席で初出場。マクラクラン・ベン(勉)のネットプレーとシュトルフ(勉)の強打で勝ち進み、4大大会優勝ペアを連破して4強入り。準決勝、あと1ゲームが奪えず、決勝進出を逃した

勉組、決勝進出逃す

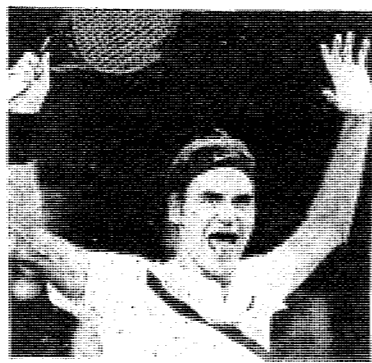
男子複、即席ペアのマクラクラン・ベン(勉)・シュトルフ(勉)組が快進撃。16年全豪覇者のフロベス・M・ベス組、昨全英Vで第1シードのクボツト・メロ組を6-1、4-6、7-7、7-6で撃破。4大会4強入りは日本選手63年ぶり。準決勝で第7シードのミア・パヒッチ組に6-4、5-7、6-7の逆転負け。第2セット5-4、第3セットも5-4、6-5と先行しながら決め切れず惜しくも決勝進出はならず。ベンの話「勝機は十分あった。がっかりしたが、自信はなかった。歴史的な事とは知らなかった」

女子は魚住亜紀 11ファイブ見出し

男子決勝フェデラーは過去8勝1敗のチリッチに苦戦しフルセット。6-2、6-1、7-6(3)で迎えた最終セットを6-1で取り、2年連続6度目V。4大会最多200勝目。スピーチでは涙を流し、賞金3億5000万円、ポイント2000獲得。ナダルは準決勝最終セット、右胸痛で途中棄権。鄭現の元女王ウオズニアッキが

杉田、9位を倒したが、西岡も2回戦負け

男子日本勢は4-1位杉田祐一が9位ソック(米)を破り、西岡良仁も第2ラウンドニール・シニョライバー(独)を倒したが、ともに2回戦敗退。杉田は第8シードソックに



全豪連覇を喜ぶフェデラー。「本当に幸せ。夢がなかった」と涙のスピーチ

男子8強以降 (数字はランク)

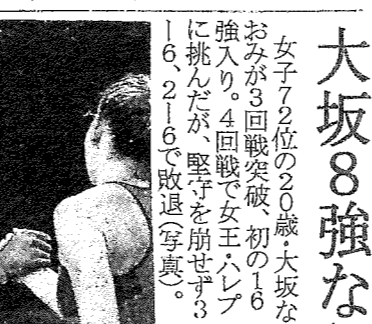
| | | |
|----------|--------|-------------|
| 1 ナダル | 2-2 棄権 | |
| 6 チリッチ | 3-0 | 3-0 |
| 49 エドモンド | 3-1 | 6-2 7-6 6-2 |
| 3 デイミトロフ | 3-0 | 6-2 7-6 6-2 |
| 97 サンダリン | 3-0 | 6-2 7-6 6-2 |
| 58 鄭現 | 1-0 | 6-6 6-3 6-1 |
| 20 ベルディヒ | 3-0 | 6-1 6-2 棄権 |
| 2 フェデラー | | 6-1 6-2 棄権 |



女子4大会初Vのウオズニアッキ

女子8強以降

| | | |
|-----------|-----|-------------|
| 1 ハレブ | 2-1 | |
| 6 プリスコバ | 2-1 | 2-1 |
| 20 キーズ | 2-0 | 6-3 4-6 9-7 |
| 16 ケルバー | 2-0 | 4-6 9-7 |
| 37 マルテンス | 2-0 | 7-6 3-6 |
| 4 スピリナ | 2-0 | 7-6 3-6 |
| 39 スアレス | 2-0 | 7-6 3-6 |
| 2 ウオズニアッキ | | 7-6 3-6 |



大坂は初戦で500位、クコバ(スロバキア)、2回戦で19位ベスニチ(ロシア)、3回戦も

大坂8強ならず 4回戦1位、ハレブに屈す

女子72位の20歳大坂なおみが3回戦突破、初の16強入り。4回戦で女王ハレブに挑んだが、堅守を崩せず3-1、6-2、6-6で敗退(写真)。

第18シード・バティ(豪)に2-1の快勝。4大会6度目の3回戦を初突破し16強。4回戦で1位ハレブと。第1セット第6ゲームの絶対機を逃し、逆に以後2セットもブレイク合戦の後、4ゲームを連取された。ラリーは互角。大坂の惜しいアウトが目立つた。ハレブには3連敗。残る課題は「日本語」。

西岡も2回戦負け

大坂は初戦で500位、クコバ(スロバキア)、2回戦で19位ベスニチ(ロシア)、3回戦も

西岡も2回戦負け

大坂は初戦で500位、クコバ(スロバキア)、2回戦で19位ベスニチ(ロシア)、3回戦も

国枝3年ぶりV

車いす男子単で国枝慎吾が復調。決勝で宿敵ウデ(仏)に4-6、6-1、7-6の逆転で3年ぶり1度目の優勝。女子単の第9シードの優勝。結衣は決勝で第7シードのデフロート(オランダ)に6-1、4-6で敗れ連覇ならず。複はパウスタ(オランダ)と組んでオランダペアに快勝し優勝。ジュニアペア2回戦負け

ジュニアペアの永田杏里(南)は2回戦で第9シードに2-1、1-6で敗れた。第9シードの藤原航は準決勝で第1シードの内藤希組は準決勝で第1シードにマルチタイブレーク惜敗

日本、伊に善戦 1勝3敗



男子国別対抗戦「デ杯」ワイルドグループWG116強1回戦

戦、日本1イタリヤ(単4複1)2月25、26日(盛岡)で日本は杉田の単1勝に終わって敗退。初日の単でダニエルが22位、フォニーニ46、613、614、316、216で惜敗。杉田は78位セビにマッチポイントを握られながら4-1、6-6、6-1、4-1、6-7、7-16で競り勝ち、1勝1敗とした。2日目の複、ベン・内山組がボ

「ジュニアランク」日本も4月導入

瀬戸の青木乙葉(菅高)、後藤海希(牧田真夕(瀬戸高))などの辺り。旭の永田杏里(南山女高)、一宮の虫賀愛(中央女高)、心央(みづ)姉妹や光崎姉妹、春日井神鳥ひかりの男子、池田朋弥(菅高)や宮崎東洋(栄徳)も注目。

錦織「NY」4強、メキシコ初戦負け

準々決勝は91位ナルポット・トルドに逆転勝ちしたが、準決勝で1位の第1シード・アンダーソン(南ア)に1-6、6-1、3-6、6-7で惜敗し、決勝進出ならず。

カナダの18歳、左腕に

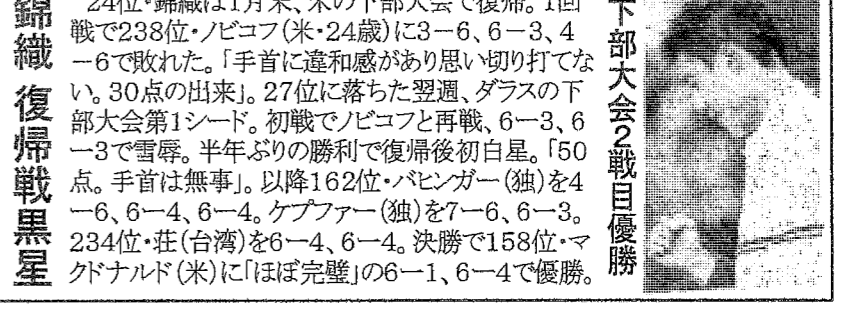
26位で臨んだ次戦「メキシコ」(V500)2月26日(日)は1Pで敗退。18歳の左利き、シャボバロフ(カナダ)45位、全米16強に7-1、6-3、6-1、6-1の逆転負け。「咳で体調が悪く、自信も戻ってなかった」という。

決勝19位を圧倒

カサキナとの決勝、第1セット前半は調子が上がらず、ミスが目立つて競り合い。中盤から本来の強打が戻り、6-1で先行。第2セットも強サーブを軸に危なげなく6-1で押し切り、ツアー初Vを4大会に次ぐ大舞台で達成。ランクを22位に上げた。

新外人コーチを迎え、動きが良化。「打ちまくりを改善し、プレーが落ち着いた」。20歳対決を制し、錦織よりも先に1000点大会制覇。大器は「満開近しい」。

Q1「春季教室」の受講者は何人?
Q2 錦織、下部大会復帰戦とツアー復帰戦、それぞれ誰に負けた?
Q3 浅田真央がホノルルで完走。タイムは?



下部大会2戦目優勝

大坂44位が初優勝

強打で強豪連破、カサキナも粉砕

大坂44位が初優勝

強打で強豪連破、カサキナも粉砕

大坂44位が初優勝

強打で強豪連破、カサキナも粉砕

大坂44位が初優勝

強打で強豪連破、カサキナも粉砕

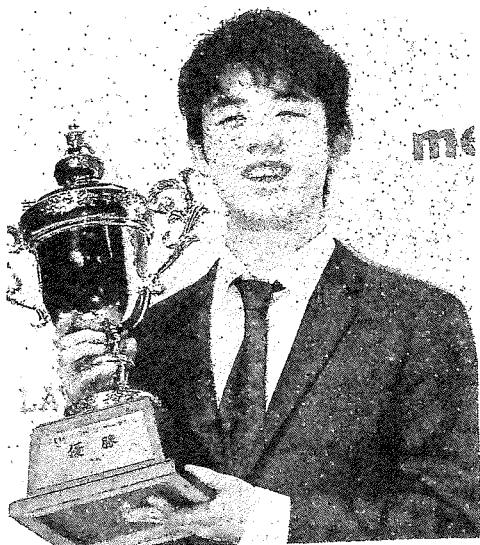
大坂44位が初優勝

強打で強豪連破、カサキナも粉砕

Q1「春季教室」の受講者は何人?
Q2 錦織、下部大会復帰戦とツアー復帰戦、それぞれ誰に負けた?
Q3 浅田真央がホノルルで完走。タイムは?

Q1「春季教室」の受講者は何人?
Q2 錦織、下部大会復帰戦とツアー復帰戦、それぞれ誰に負けた?
Q3 浅田真央がホノルルで完走。タイムは?

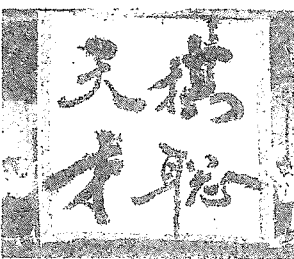
藤井六段誕生。朝日杯準決勝で羽生二冠、決勝で広瀬八段に連勝し中学生で初制覇。ご褒美は750万円



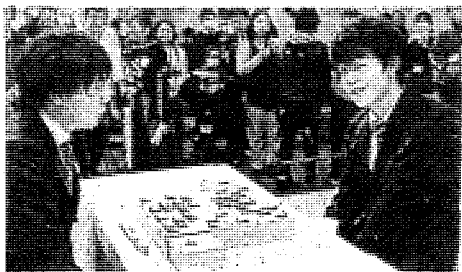
藤井六段 高く翔べ

佐藤名人・羽生二冠ら連破
朝日杯優勝／師匠に恩返し

藤井聡大君(7月19日生まれ、15歳)瀬戸市川北町が2月、朝日杯で羽生三冠、広瀬八段(元王位)を連破して初優勝。一躍、六段に昇段した。藤井君の今年のテーマは「飛翔」。1月、佐藤名人を破る金星。2月、順位戦C級2組から1組へ昇格(50人中3人)、初の中学生五段に。そのわずか半月後、「ひふみん」を抜き最年少六段。幼時の夢は名人を超える。絶頂時の谷川浩司との多面指しで引き分けを提案され、勝ちそうだったのに「と盤を抱えて大泣きした強い負けじ魂。名人位はA級(11人)の最強者が挑む。10戦全勝でC級1組昇級。今後、B2↓B1↓A(毎年難関。今季はA級6人が6勝4敗で並ぶ挑戦者争い。詰め将棋王の15歳は師弟対決も勝利。今年度対局数71、勝数60、勝率8割4分5厘、連勝29は断トツの4冠。15連勝中で5月に七段の可能性。県特別賞を機に藤井君、更に高く翔べ!



高校生の「書道・創作四字熟語」優秀賞に輝いた大阪・上宮高校の超大作。奇想天外な棋界の天才。



1月、佐藤天彦名人(左)を破る金星



2月、朝日杯準決勝で羽生二冠(左)を撃破



3月8日・師弟対決。杉本七段(左)に「恩返し」

「メダル有望選手」錦織と大坂

日本テニス協会は3月8日、18年度のナショナルチームに「東京五輪メダル有望選手」のカテゴリを新設すると発表した。20年のMPA(メダルポテンシャル・アスリート)強化メンバーに男子・錦織、女子・大坂を選んだ。20年の強化メンバーも新たに設けられ、男子は杉田、マクラクラン、ベンら4人、女子は奈良ら6人が入った。

19歳同士・仲良しライバル

世界へ切磋琢磨

大坂、奈良ら日本のトップ勢を追うこの19歳2人。ともに「世界100位入り」をめざすライバルで、ダブルスを組む仲良しだ。



▼清水綾乃(しずみず あやの) 1998年4月11日・群馬生まれ。162cm、58kg。MA SA所属。世界252位。両親、2人の兄もテニスをする一家。5歳で始め、ジュニア時代に数々の好成績。高校卒業後、昨年6月にプロ転向。全仏ジュニア本戦出場。昨年、下部大会でシングルス2勝。同年、小堀はジュニアからの好敵手でダブルスのパートナー。



▼小堀桃子(こぼり ももこ) 1998年8月22日・埼玉生まれ。158cm、50kg。橋本総業所属。世界390位。13歳で初出場した全国大会で優勝。全日本ジュニア16歳以下を14歳で、18歳以下を15歳で制した。高校総体を2年生で優勝。17年4月プロに。昨季下部大会ではシングルス準優勝1回、清水と組んだダブルスで優勝3回。今2月の全日本室内選手権(京都)シングルスで第1シード加治遥に逆転勝ちして初優勝、単複2冠を達成した。

「100位入り」狙う清水(上) 小堀(下)

▼清水綾乃(しずみず あやの) 1998年4月11日・群馬生まれ。162cm、58kg。MA SA所属。世界252位。両親、2人の兄もテニスをする一家。5歳で始め、ジュニア時代に数々の好成績。高校卒業後、昨年6月にプロ転向。全仏ジュニア本戦出場。昨年、下部大会でシングルス2勝。同年、小堀はジュニアからの好敵手でダブルスのパートナー。



アルペンの村岡桃佳(早大・21歳)。「失ったものを惜しむより、残ったものを伸ばして」金・銀・銅5個。

「パラ五輪」ヒロイン桃佳

アルペンの村岡桃佳(早大・21歳)。「失ったものを惜しむより、残ったものを伸ばして」金・銀・銅5個。

燃える男・闘将70歳で

星野仙一(ほしの せんいち) 元プロ野球投手。監督。1月4日、膀胱がんで死去。70歳。

倉敷商大・明大の69年・中日入団。炎の投球。巨人のV10阻止。通算146勝121敗34S。82年引退し中日、阪神、楽天の「闘将」。リーグV4回・日本一1回。17年殿堂入り。楽天副会長。闘病秘し元旦親友・田淵感謝のラストメール。野中広務、石牟礼道子、金子兜太、大杉蓮、左とん平も浄土へ旅。

あつめた

○哀れ。「トカゲの尻尾」。虚言で国民と国会を欺瞞。「寄れば大樹」と権力者擁護に尽力。果ては全責任を負わされ：自殺者まで出し、バテてなお誤魔化す「トカゲ本体と後盾」を逃すな。○平昌五輪「そだね」と下派手サングラス流行。急成長の高木姉妹活躍。マラソン、設楽悠太が6分11秒で1億円の日本新。名古屋女子は初陣。関根が激走3位。○協会始動の春季教室。「受講者腕前メキメキ」といって練習しかな。4月からナイター練習会が始まるよ。発行を早めたため予定の高校生大会は「ごめん」次号回し。○錦織復活「道険し」。マリバ、お先に大坂V。ダブルスが金星。全豪、フエラーの表彰台2度目の対照的涙を見た。(会報係・近藤)

STKニュース

瀬戸市テニス協会会務部発行の会報。原則隔月。昭和50年(1975年)創刊。98年から定期刊行。第10号まで梶田俊幸・元理事が制作。第11号から業務理事・近藤峰夫が編集。会員に送付。

次号は団体戦後、5月中旬